

研究課題名「外来における抗菌薬の不適正処方に関する調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2016年、2019年、2022年に名古屋大学医学部附属病院または既存試料・情報の提供のみを行う機関(刈谷豊田総合病院、江南厚生病院、小牧市民病院、トヨタ記念病院)を受診し、抗菌薬を処方された方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：愛知県の病院において、外来患者さんの感染症の発症状況・抗微生物薬の使用状況を把握することで、感染症に関する医療の現状を把握し、愛知県全体での感染症診療・感染対策の質を向上することを目的としています。

研究方法：

2016年、2019年、2022年に名古屋大学医学部附属病院または既存試料・情報の提供のみを行う機関(刈谷豊田総合病院、江南厚生病院、小牧市民病院、トヨタ記念病院)を受診し、抗菌薬を処方された全患者さんを対象とし、一定数を無作為に抽出したうえで所定の調査用紙に沿って調査させていただきます。調査期間は、実施承認日から2023年12月31日までを予定しています。

既存試料・情報の提供のみを行う機関が研究主幹である当院にデータを提供する場合は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、パスワード等でデータを保護した状態で行います。個人が特定できる情報の提供は行いません。提供されたデータと個人を連結する対照表は、既存試料・情報の提供のみを行う機関の情報管理責任者が鍵付き保管庫等で管理します。

研究期間：実施承認日 ～ (西暦) 2026年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、妊娠の有無、抗菌薬に対するアレルギーの有無、基礎疾患、受診日、処方された抗菌薬の種類、抗菌薬処方の目的、微生物学的検査、周術期の場合は手術内容、処方した診療科 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院 薬剤部 内山 耕作

愛知県江南市高屋町大松原 137 番地 Tel0587-51-3333（代表）

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学 教授 八木 哲也